

## システム要件確認チェックリスト

No.	区分	システム要件	適否(実施可能: ○、条件付:△)	判断理由(条件付の場合)
1	6-1 システム要件	(1) インターネット環境を利用し、汎用ブラウザから利用可能な教育研修プラットフォームであること		
2		(2) プラットフォームの提供について、サーバ・ネットワークの構築あるいはASPもしくは汎用的なブラウザを介したSAASサービスのいずれかによること		
3		(3) Windows OSおよびMAC OSで <b>教材作成・受講</b> が可能なこと		
4		(4) 6-2の機能要件を満たすこと。要点は以下の通り。 ● 学習・テスト・アンケートコンテンツを作成できること ● 受講者の研修状況を管理できること ● 管理者・コンテンツ作成者・受講者の登録が可能なこと ● 1000名程度のユーザ登録が可能なこと		
5		(5) システムはメンテナンス期間を除き、24時間365日利用可能であること		
		(6) システム障害が発生した際に復旧が可能なこと		
6		(7) 構築されたシステムに拡張性があり、教育評価指標(ルーブリック)の組み込みや、テストやアンケートについて指定されたフォーマットでの一括登録(Excel/CSV等)、外部研修結果の登録、受講証明の発行、利用ユーザ数の登録拡大等の機能追加が可能であること		
	6-2 機能要件			
7	6-2-1 管理者機能	・ ユーザの登録/修正/削除が可能なこと		
8		・ ユーザの登録に際しては、個別に登録することもExcel/CSVでの一括登録が可能なこと		
9		・ 1000名程度のユーザの登録・運用が可能なこと		
10		・ 組織、グループの登録/修正/削除が可能なこと		
11		・ 登録された組織、グループに対してユーザの登録/修正/削除が可能なこと		
12		・ ユーザ毎にパスワードの管理が可能なこと		
13		・ 組織、グループ、個人の検索が可能なこと		
14		・ 組織、グループ、ユーザに対して「管理者」「研修管理者」「コンテンツ作成者」「受講者」など役割に応じた機能権限を付与することが可能なこと		
15	6-2-2 ユーザ基本画面について	・ 受講者のログイン後の画面に、管理者より登録された学習コースの一覧が表示されること		
16		・ ユーザが管理者から割振られた機能権限で利用できるメニューが表示されていること		
17		・ 学習中のコース、学習期限が切れてしまったコース、次に学習が予定されている学習項目を確認することが可能なこと		
18		・ 管理者から公開されたアナウンスを確認することが可能なこと		
19	6-2-3 研修管理者機能について	I. コンテンツ作成機能を有すること		
20		コンテンツ作成の権限を持ったユーザは、コンテンツの作成が可能なこと		
21		学習、テスト、アンケート等のコンテンツの作成が可能なこと		
		① 学習コンテンツ作成機能		
22		・ 学習コンテンツとしてアップロードできるファイル形式は、Word、PowerPoint、PDFをサポートし、アップロードされたファイルが学習コンテンツとして表示されること		
23		・ コンテンツファイルをアップロードし、コンテンツ登録が可能であること(可能であれば、SCORM1.2準拠であること)		
24		・ 登録されたコンテンツファイルのダウンロードが可能であること(可能であれば、SCORM1.2準拠であること)		
25		・ 動画による学習コンテンツには、新規に作成するもの、許諾されたインターネット動画サービスの動画データの参照が可能であること		
26		・ 動画作成編集機能ないし指定の動画コンテンツ作成アプリケーションを使い、本システムで動作可能な動画コンテンツを学習コンテンツとして登録が可能であること		
27		・ 動画コンテンツ作成機能をシステムに組み込む場合には以下が可能であること。(既存アプリケーションを指定した構築提案の場合はこの限りではない)		

28		● ビデオファイルのアップロード 以下に例示した標準的なフォーマットがサポートできること mp3, wma, wav, flva, flv, wmv, mp4, m4v, avi, amr, 3gp, mov, mpg, mpeg, mts		
29		● カメラでの撮影 Webカメラ等で撮影した動画コンテンツの作成が可能なこと		
30		● 動画の画質の設定が可能なこと(低・中・高・HD画質など)		
31		● 撮影動画のアスペクト比の設定が可能なこと(4:3、16:9など)		
32		● スクリーンキャプチャーを用いたスクリーン撮影や撮影されたコンテンツの組み込みが可能なこと		
33		● スクリーンキャプチャーに際し、以下の編集機能を有すること A) テキストのオーバーレイ B) ハイライトのオーバーレイ C) ボカシ機能 D) カメラ画像のサイズ変更 E) ナレーションの再録音		
34		● 音声を録音する機能を有すること		
35		● 動画コンテンツの編集機能を有すること		
		② テストコンテンツ作成機能		
36		・ システム上で難しい操作なくテストコンテンツの作成が可能であること		
37		・ 出題形式は、択一/複択/記述式などから選択し、作成が可能であること		
38		・ 問題中にイラストを入れるなどわかりやすい問題の作成が可能であること		
		③ アンケートコンテンツ作成機能		
39		・ システム上で難しい操作なく、アンケートコンテンツの作成が可能であること		
40		・ 出題形式は、択一/複択/記述式/評価式などから選択し、作成を可能であること		
41		・ 問題中にイラストを入れるなどわかりやすい問題の作成が可能であること		
		II. コンテンツ素材の共有機能を有すること		
42		・ コンテンツ作成の際に使用したドキュメントをシステム上に登録することが可能なこと		
43		・ 登録されたコンテンツは、他のコンテンツ作成者との共有が可能なこと		
		III. 個別コンテンツが集合した「コース」としての登録・作成機能を有すること		
44		・ コース名、コース期限、コース公開期限などの設定が可能なこと		
45		・ 作成したコースを他の管理者にも共有することが可能なこと		
		IV. 受講者指名機能を有すること		
46		・ 管理者が受講者に受講を指示する「指名型研修」が可能なこと		
47		・ 組織を横断したようなグループに対しても受講の指示が可能なこと		
		V. 学習管理機能を有すること		
48		・ 管理者は学習管理画面で各研修コースの学習進捗度合を閲覧、確認することが可能なこと		
49		・ 各研修コースの学習結果は、Excel/CSVなどでダウンロードが可能なこと		
50		・ 未受講者に対してリマインダーメールなどを送る催促が可能なこと		
51	6-3 その他	(1) 構築企業は、国内外問わずシステム構築・サポートの経験を有していること		
52		(2) 事前の通告または取決めによるサポート停止期間を除き、24時間365日管理者からのヘルプデスクとして二次受け、回答のサポートが可能であること		